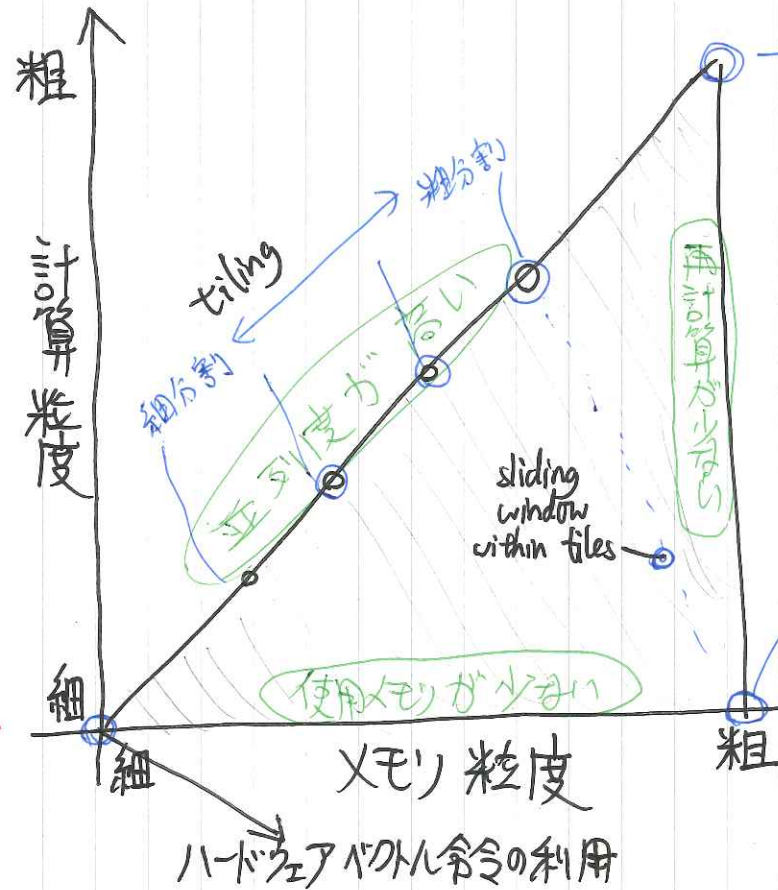


total fusion.

中間記憶を
なるべく節約し、
再計算を行う。
演算密度が高い。

重複した計算。
重複した read が多い。



breadth first.

中間配列を積極的に
~~利用~~ 利用し、計算量を
節約。計算の各段階で
すべてメモリに書き出す。
メモリの読み書きが多い。

sliding window.

メモリを利用するが、中間結果の
一時保管場所として、限られた
サイズのバッファを使いまわす。
計算と帯域をともに節約。
計算の依存関係が主になり、並列化が

困難。